

## 評価項目・基準

評価項目	評価内容	配点	小計
1.実施体制	【業務実績】 ○本業務を実施する上で適切な業務実績（※）を何件有しているか。 ※実施要領5. 参加資格(5)に規定する実績。	/ 10	/ 25
	【実施体制】 ○十分な配置人員及び業務実施体制、発注者との緊密な連絡体制が確保されているか。 ○体制に工夫が見られるか。 ○事業の内容及び目的について、十分な知識を有しているか。	/ 15	
2. 業務理解度	【提案内容的確性】 ○仕様書の内容を十分理解し、明確かつ具体的に提案されているか。 ○本市にとっての利点を分かりやすく示されているか。	/ 15	/ 25
	【業務の実施フロー及び作業工程表】 ○業務実施手順を示す実施フロー及び工程表が具体的で、実現性のある内容となっているか。	/ 10	
3.企画提案書	【業務の実施方針】 ○五本松公園再整備の基本的な考え方を理解した提案となっているか。 ○地域のさらなるにぎわいの創出やエリア価値の向上につながる提案となっているか。	/ 20	/ 120
	【周辺エリアとの連携】 ○周辺エリアにあるエフピコアリーナふくやま、総合体育館公園及び芦田川緑地かわまち広場（以下、「周辺エリア施設」という。）との役割分担について、検討されているか。 ○周辺エリア施設を結ぶ交流空間としてのネットワーク形成を踏まえ、回遊性を生み出す工夫が検討されているか。	/ 20	
	【隣接施設との連携】 ○（仮称）まちづくり支援拠点施設、（仮称）子ども未来館など周辺施設（以下、「隣接施設」という。）とのデザインの調和に配慮した設計の進め方が工夫されているか。 ○隣接施設との運営上の連携に配慮した設計の進め方が工夫されているか。	/ 20	
	【歩道空間との一体性】 ○北側交差点部分について、五本松公園とデザインの調和に配慮した設計の進め方が工夫されているか。 ○隣接する歩道空間と一体となった公園空間の形成に配慮した設計の進め方が工夫されているか。	/ 20	
	【工事の進め方及びスケジュール】 ○くらげ館の先行オープンを考慮した工区割や工事の進め方が工夫されているか。 ○隣接施設の運営及び建設工事等に配慮した工事の進め方が工夫されているか。 ○全体整備スケジュールについて、工事や手続き等に必要期間を考慮した実行性のある提案となっているか。	/ 20	
	【企画提案の工夫・独自性】 ○企画提案書に提案者のノウハウや知識・経験を活かした創意工夫がみられ、独自性のある提案となっているか。 ○事業の目的を達成し、効果が高めることが期待できる提案となっているか。 ○樹木の保存や活用について、具体的な工夫が盛り込まれた提案になっているか。	/ 20	
4.プレゼンテーション	【プレゼンテーション能力】 ○業務内容に対する理解が十分であり、説明が分かりやすいか。	/ 15	/ 30
	【質疑・応答】 ○質問の趣旨を的確に把握し、分かりやすく適切に回答しているか。 ○設計担当者はコミュニケーション能力はあるか。	/ 15	
合計			/200